



Citrix、未来のアプリケーション開発と提供を推進

オープンソースのインテグレーション拡大により、お客様によるクラウドネイティブのプラットフォーム上でのアプリケーション開発、テスト、および供給にスピード、柔軟性、および一貫性を提供

Citrixは、2019年8月22日（米国現地時間）、[Citrix# ADCにおいてRed Hat OpenShift Operator Certification](#) を獲得しました。これにより、企業のIT部門は、Kubernetes環境において、迅速で柔軟かつ一貫性をもって、大規模にアプリケーションを開発、テスト、配信することが可能になりました。Citrix ADCはRed Hat OpenShiftを含むRed Hatの各プラットフォームと互換性を持ち、Red Hatとのパートナーにより完全なスタックが商業的にサポートされます。

デジタルトランスフォーメーションは自然に始まるものではなく、私たちの考え方や行動を改善する新しいアプリケーションを、迅速、効率的に供給することによって推進されます。[Citrix](#)はこの考えに基づき自社のオープンソースインテグレーションを拡大し、企業が優れたプロバイダー各社が提供するモダンで革新的なクラウド環境を活用し、クラウドへの移行を加速すると共に、成果を高めることを可能とします。

モダンなアプローチ

[Citrix# ADC](#)は、ウェブ、従来型、およびクラウドネイティブのアプリケーションにおいて、それらがどこにホストされているかに関わらず、高品質なデジタルエンタープライズとしてのエクスペリエンスを提供できるよう設計された、ソフトウェア中心のアプリケーションデリバリーおよび負荷分散ソリューションです。当ソリューションはオンプレミスとすべてのタイプのクラウド、ならびにAmazon Web Services (EKS)、Google Cloud Platform (GKE)、およびMicrosoft Azure (AKS) を含むクラウドネイティブのプラットフォームに展開可能です。Red Hat OpenShift Operator CertificationはCitrixのRed Hat Container Certificationをさらに発展させたものであり、Red Hatによる新しいテクノロジーへのCitrixのサポートを改めて示したものです。

Kubernetes環境でのCitrixのクラウドネイティブのスタック展開には以下のようなメリットが存在します。

- 柔軟性：IT部門はアプリケーションデリバリーにあたり、高パフォーマンスのコンテナ化されたプラットフォーム（CPX）仮想マシンベースのソリューション（VPX）、ベアメタルのLinuxプロセス（BLX）、および既存のMPXやSDXアプリケーションを含め、さまざまな形態のCitrix ADCから選択可能です。
- 一貫性：Citrix ADCはすべて同一のコードに基づいているため、IT部門はあらゆるタイプのアプリケーションワークロードについて運用時の一貫性を得ることができます。
- 容易な移行：TCP、TCP-SSL、UDP、およびHTTP/Sを含むマルチプロトコルがサポートされ、モノリス的なアプリケーションもマイクロサービスベースのアプリケーションに迅速、容易に移行可能です。
- さらに優れた視認性とインサイト：Citrix ADM（Application Delivery Management）のただひとつの管理プレーンを通じ、IT部門にはマイクロサービスベースのアプリケーションを大規模に展開し、フィード

バックを直ちに取得し、またユーザーエクスペリエンス関連の問題についてトラブルシューティングを行うために必要なエンドツーエンドの視認性とインサイトが得られます。

Citrix ADCにはRed Hat OpenShiftに加え、可視化やログ管理などのオープンソース連携であるPrometheus、Grafana、Spinnaker、FluentD、Kibana、Open Tracing、およびZipkinを含む幅広いオープンソースおよびCNCFエコシステムのツールが組み込まれています。[Citrix ADC](#)とその価値の詳細についてはこちらをご覧ください。

Citrix ADCにはRed Hat OpenShiftに加え、可視化やログ管理などのオープンソース連携であるPrometheus、Grafana、Spinnaker、FluentD、Kibana、Open Tracing、およびZipkinを含む幅広いオープンソースおよびCNCFエコシステムのツールが組み込まれています。Citrix ADCとその価値の詳細についてはこちらをご覧ください。

Red Hat Partner Ecosystemのエグゼクティブディレクターであるフリオ・タピア（Julio Tapia）氏は次のように述べています。「Red Hat OpenShiftは、業界で最も充実したエンタープライズ向けKubernetesプラットフォームです。Kubernetes Operatorの魅力は、Kubernetesネイティブのアプリケーションとして実行され、日々の業務の簡素化を目指すサービスの管理に必要な人間のロジックのコード化を支援できることです。Citrix ADC Operatorは企業内のデベロッパーやIT部門に、モダンなクラウド環境が求めるスピード、セキュリティ、および信頼性に基づくアプリケーション供給を可能とします。」

CitrixのNetworking部門Product Management担当バイスプレジデントであるミルヒール・マニアー（Mihir Maniar）は次のように述べています。「私たちはアプリケーションによって推進される世界に生きています。また企業のIT部門においては、アプリケーションを柔軟、迅速に供給し、同時にシステムの拡張性、セキュリティ、および信頼性を維持することのできる、モダンな環境を作り出すことが求められています。Red Hat OpenShift Operator Certificationの取得により、Citrixはお客様がこのような環境を構築するうえでの選択肢をさらに拡大しました。」

<シトリックス製品に関するお問い合わせ>

下記ホームページよりお問い合わせください。（記事として掲載される場合もこちらでお願いいたします。）<https://www.citrix.co.jp/contact/form/inquiry/>

<本件に関する報道関係お問合せ先>

シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社 コーポレートコミュニケーションマネージャー 小保方順子 Mobile: 080-3154-9655 Email: yoriko.obokata@citrix.com

【ソーシャルアカウント】

Twitter : https://twitter.com/citrix_jp Facebook : <https://www.facebook.com/CitrixJapan/>

#